

# レオファーマの CSR 戦略

レオ ファーマは、ビジネス主導型のアプローチで CSR に取り組んでいます。CSR 戦略の基盤となっているのは、CSR に関する 4 つの柱である、「環境と安全」、「人と健康」、「コンプライアンスと倫理」、「パートナーシップとコラボレーション」です。

## 環境と安全

レオ ファーマは、環境を守り、環境汚染を防ぎ、効率的なエネルギーの利用を目指しています

レオは、継続的な改善に重点的に取り組むプログラムにより、環境に与える影響を最小限に抑えることを目指しています。

また、国際基準に基づいて安全な職場環境の提供を目指しています。

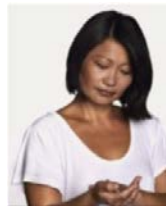
## コンプライアンスと倫理

レオは、事業をどこで行っていても責任ある企業市民であることを目指します。レオに対する評価と利害関係者の方々からの信頼は、私たちの資産の中でも最も価値あるもののひとつです。

高い倫理基準を掲げる製薬企業として行動に責任を持ち、行動だけではなくそのやり方にも責任を持つことをよく認識しています。

## 患者さん

レオは常に患者さん中心主義で活動しています。



## 人と健康

レオの成功の基盤は、その社員にあります。

それゆえ、レオは社員の継続的な発展を支援します。

レオは、健全な職場環境の提供を目指しており、国際労働機関 (ILO) の労働者の基本的権利などの国際的に採用されている人権保護の考え方を支持し、尊重しています。

## パートナーシップとコラボレーション

レオは、患者さんや社会に役立つ医薬品やソリューションを開発していくために、病気についての洞察を深める努力を惜しみません。

レオは、日常業務におけるパートナーシップやコラボレーションの大切さを良く認識しています。レオと共に、あるいはレオに代わって業務を行う第三者に対しては、レオの行動規範や適用法令・規制を遵守すること、高い品質と倫理基準を維持することを求めています。